

## 【分科会】



### 1. <入門講座> 学童保育ってどんなところ!?

学童保育は子どもたちにとってどういうところなのでしょうか。学童保育で大切にしている生活・あそび・仲間・保護者のかかわりについて確かめ合いましょう。「指導員として働きはじめたけど、子どもや保護者とどのようにかかわっていけばいいのかわからない。」「学童保育に子どもを通わせているけど、学童保育がどんな所かよくわからない。」など、様々な疑問や悩みを保護者と指導員と一緒に考えましょう。

### 2. <交流> 学童保育の生活とあそび

子どもたちは、あそびを通じて他児との関係や主体性など様々なものを学び育みます。保護者や指導員など、子どもにかかわる大人があそびの大切さを理解することは、子どもたちの放課後の生活を豊かにすることにつながります。子どもの生活とあそびを保障する為に必要なことを話し合いましょう。

### 3. <交流> 1人じゃない! 保護者と指導員と一緒に子育て ～子どもの事伝えあっていますか?～

放課後の豊かな生活は、子どもたちと保護者と指導員とでつくりだしていくものです。同じ子どもと一緒に見ていく保護者と指導員が子どもを真ん中にして、それぞれの立場で話してみませんか? 「伝え合うことの大切さ」や「難しさ」などを保護者と指導員で交流しましょう。

### 4. <交流> 発達障害と学童保育 ～共に育ちあえる環境を～

学童保育では、「周囲になじめない」「すぐにカッとなる」「落ち着かない」など、発達面で少し配慮が必要な子どもたちも一緒に生活しています。その中で子どもたち同士のかかわり合いや培われる力、共に育ちあえる環境について、保育の実践や家庭・親としてのかかわりについてじっくり話し合いましょう。

### 5. <講座と交流> 全国の学童保育施策の現状と課題

学童保育は 1997 年に児童福祉法に「放課後児童健全育成事業」として位置づけられ、2015 年 4 月から実施されている「子ども・子育て支援新制度」により、国としての基準や「放課後児童クラブ運営指針」が示されるなど、法制度面で前進しました。一方、ここ最近では内閣府地方分権推進会議の議論の中で規制緩和を求める動きも見られます。全国的な一定水準の質を確保し、学童保育の充実・発展をはかるための今後の取り組みについて考えてみたいと思います。

### 6. <交流> 委託化を考える 報告：目黒、文京、練馬、新宿等から

23 区内では公設学童保育の運営の外部委託が増えています。委託になると何が変わるのでしょうか? スムーズに委託を進めるためには、父母会や区連協と一緒にになってプロセスを踏むことが重要です。子どもたちへの負担が最小限になるように、もう一度考えていきましょう。



## 7. <交 流> 子どもにとって生活の場とは ～放課後子ども総合プランと学童保育～

放課後子ども教室や、全ての児童を対象とした放課後事業と学童保育は何が違うのでしょうか？あそび場の提供、体験プログラムの提供を主とする事業は、毎日帰りたくなる生活の場を保障する事業ではありません。毎日安心して帰れる居場所となるためには何が大切にされなければいけないのか、この分科会で交流しながら確かめ合ひましょう。

## 8. <交 流> 保護者がつながる

学童保育は、「安心して働きたい」という保護者の願いからつくられました。子どもたちの放課後をより豊かにしていくために、一人の保護者として何ができるでしょう。指導員と一緒に子育てするってどういうこと？父母会って？地域で子どもを育てるって？まずは、ここで出会った人とおしゃべりすることから始めてみませんか？

## 9. <交 流> 学童保育を巣立ったら

学童保育を卒業(卒会)した後の毎日の放課後や夏休みなど長期休暇での生活は、子どもにとっても保護者にとっても不安なものです。あそび場所、友だちとの過ごし方、お留守番、鍵の監理、お金の管理、おやつのこと、災害時の対応など、卒業(卒会)後の子どもたちの居場所づくりや地域の中での子育て、生活していくためにつけていく力など、交流しましょう。

## 10. <講座と交流> 子どもへの接し方を考える ～感情コントロールの視点から～

子どもの行動に対してイライラしてしまったり、感情的になって叱ってしまうことはありませんか？逆に、学童保育や家庭で子ども自身がイライラしている時はどのように接したら良いのでしょうか？感情理解教育とも言われる「アンガーマネジメント」の視点から、衝動的な言動や行動で後悔しないための工夫をミニ講座として伝えます。その後、参加者の経験を交流しながら、より適切な表現や問題解決につながる行動について整理して考えてみましょう。

\*\*\*\*\* き り と り \*\*\*\*\*

### 第47回 東京の学童保育研究集会【参加申込書】

お弁当・保育を希望される方は、6月14日(木)までをお願いします。

所属	区・市	氏名	性別	男	保育希望・三才以上	氏名(ふりがな)
	学童保育名			女		男・女( )才
連絡先	住所 〒				氏名(ふりがな)	男・女( )才
	TEL:					特記事項(アレルギーなど)
立場	父母・指導員・その他( )			参加費: 2,000円		
	参加形態	全日・午前のみ・午後のみ		お弁当代: 600円 × ( ) 個		
参加予定の分科会	第 科会		保育実費: 400円 × ( ) 名			
※当日変更可能です。現時点の希望分科会をお願いします。				合計 _____ 円を添えて、申し込みます。		